

平成30年度 宮崎公立大学同窓会凌雲なな会 1月役員会 議事録案

◆ 概要

〔日 時〕平成31年1月15日(火) 19:00～21:00

〔会 場〕凌雲会館 共同研究室 I

〔出席者〕戸高、小林(元)、染矢、黒木、後藤、野邊、小林(茉) *敬称略

〔議長〕戸高

〔書記〕事務局員 黒木

〔配布資料〕 ■会報2019 企画内容表、個人情報確認カード改定案

議題1. ホームカミングデイ2019について

I. 企画案

A. 暫定案

1. 開催時期

■11月上旬を目安にする。

■可能であれば凌雲祭と同日開催にしたい。

※日中イベントの開催場所について、凌雲祭実行委員や大学側との調整は必要になる。

※現段階の凌雲祭開催予定日は11月2日(土)、3日(日)文化の日

※遠方からの来場者でも交通手段の手配がしやすいように、8月上旬までには具体的な日程を
発表したい。

2. 開催時間帯

■昼開催の方が子育て世代の卒業生も参加しやすくなるのでは？

※日中イベントと総会・懇親会の時間帯がかぶらないようなタイムスケジュールを組む。

※(凌雲祭と同日開催の場合は)総会・懇親会に使用できる場所を学内に確保するのが難しい
ため、日中イベントを学内開催し、総会・懇親会は学外の別会場に移動するとよいのでは。

3. 日中イベントの内容

■『ホームカミングデイの企画に参加したい』≤『友人・先生に会いたい』という卒業生は多い。

※先生にもご協力を仰ぎ、先生や卒業生たちが交流できる場を作れたらよいのでは？

退官を控えられている先生に特別講義を実施していただき、歴代ゼミ生の同窓会
になるようなイベントにする。(講義はライブ配信をし、動画に残す。)

議題2. 会報2019について

I. 企画案(別添資料参照)

議題3. その他確認、報告

I. 確認

A. タイムカプセル企画『ななたまご』内容の見直し(今年度卒業生に対して)

1. メッセージカードとメッセージビデオについて

■撮影のある卒業祝賀会に参加できない・参加しない卒業生も7年後に手に取ることができるようにメッセージカードは卒業式の際に書いてもらい回収する。

■ビデオ撮影は、時間の制約も受けることや、ひとりひとり漏れなくコメント撮りすることが難しいこともあり、これまでのようなコメント撮り主体ではなく、祝賀会中の催しなど雰囲気記録しておくことを主体にするとういのは？

※ビデオ撮影でなく写真撮影をするという案も検討する。

2. それ以外に『7年後』の記念になるものの考案

■卒業年のお酒(ワインなど保存が利くもの)を7年後のホームカミングデーで開封する。

※可能であれば、卒業年に購入したものを7年間保存したい。

※(ワインであれば)地元ワイナリーと提携して実行できるといい。

※7年間保存するか、7年後に卒業年のものを購入するか、費用や管理の面から検討が必要。

■お酒に限定しなくてもいい。年月の経過を楽しめる、宮崎との縁が感じられるようなものもいい。

B. 個人情報確認カードの体裁変更(別添資料参照)

※追録名簿の掲載方法変更に伴い、個人情報確認カードでの記入内容にも変更を加えた。

I. 報告

A. 時間外活動手当申請

役員氏名	活動内容	活動日時	活動時間(h)	時間累計(h)	支給額 (累計 h x ¥777)
黒木 裕太郎	・HP更新 (記事3件、役員会議事録1件) ・HPメンテ作業	平成 30 年 12 月分	3 h	3 h	¥2,331

次回役員会開催予定 2月18日(月)～22日(金)のいずれか